

J S A F ビジョン

◆セーリングの魅力

海洋国日本で、セーリングスポーツは、海のスポーツとして重要な位置を占めています。セーリングは、峻烈な競技スポーツであり、年齢や性別にかかわらず、誰もが楽しめる優れた生涯スポーツです。無風のときはじっと風を待つ忍耐と根気を養い、順風のときは思いっきり風を受けて進む元気を養い、逆風や荒天にあっては風や波と戦う勇気を養います。また冒険心、創造性、チームワークなどいろいろなことを学び、まさに10代の若者にとって貴重な経験となり、人間としても優れた素晴らしいセーラーが育っていくと考えています。また、働き盛りのセーラーたちにとって、風や波など自然と接することで「命の洗濯」ができるスポーツとして大いに楽しまれています。一方シニア・セーラーにとっては、マスターズなどのレース参加だけでなく、島回りや長距離航海など大海原へのクルージングを楽しむ方たちが多いスポーツです。波と風に遊ぶ何よりも環境に優しいスポーツであり、「残したいのはきれいな海」を標語として環境キャンペーンも行い、海の日を中心に数多くのセーラーたちが賛同してキャンペーンに参加しています。

◆今後の活動の方向性

財団法人日本セーリング連盟(JSAF)は基本方針として、普及・文化・勝利の三つのキーワードをあげています。全国各地で熱心なボランティア活動を通して、ジュニアからシニアまで多くの人たちがセーリングを楽しむ機会と場(ハーバーやクラブなど)をつくり普及に尽力していただいています。JSAFとしては会員増強と財政基盤の強化を柱に、全国的な底辺の拡大を目指して、指導者の育成やジュニアセーリングアカデミーなど「普及」に取り組んでいます。四方海に囲まれた日本で、スポーツマンシップやシーマンシップを学び海に親しむことの素晴らしさを知る海洋スポーツを広めていきます。JSAFは来年創立80周年になりますが、諸先輩たちが永年にわたり築いてくれた素晴らしい伝統を基礎に、新たな海洋「文化」の創造を目指しています。セーリング競技規則の最初に出てくるのは、危険な状態にあるものを助けることです。ともに競技を楽しむセーラー仲間を尊敬し、場合によっては救助することが基本であり、これらのシーマンシップとフェアプレーがセーリングスポーツの文化となっています。また、アトランタとアテネのオリンピックで

メダリストを輩出、また過去アメリカズカップに挑戦するなど世界の仲間から日本のセーリング界が注目されてきました。オリンピックやニューヨークヨットクラブ招待レースなど世界的なレースでの「勝利」を目指しています。過去のオリンピックのメダリストをみると、レースの操船技術だけでなく人間としても立派なセーラーです。彼らの勝利は、ジュニアたちに夢と希望と感動を与えています。JSAFは、これからもセーリングスポーツの普及と発展に向けて全力で取り組んでいきます。優れた生涯スポーツであるこのセーリングスポーツの楽しさ、また素晴らしさを、幅広く全国の方たちに伝え、とくに次代をになう若者たちへもこの楽しさを伝承していきたいと思ひます。
(日本財団助成申請にあたって)

October 24, 2011